大分市立碩田学園
学校だより
碩愛
題字・文責：佐藤（校長）
No.26
R元.7.19発行

頼んだよ…Ⅱ期児童生徒会のリーダーさん！

先日の児童生徒会役員選挙の結果、碩田学園３年目Ⅱ期児童生徒会の舵を取るリーダー（写真）が決まりました。

松井会長は、碩田といえば…という校風を築き、伝説として引き継がれていくようにしたい。そのためにも、まずはあいさつが誇れるようにしたいと抱負を述べていました。

みんな元気で２学期に…

明日から夏休み。目標を決めてそれを達成することで「充実した夏休みだった」と思えるように過ごしてほしいと思います。愛する碩田学園の児童生徒の皆さん、交通事故やネット・トラブルにまきこまれないようくれぐれも気をつけて過ごしてください。

２学期に元気で、そして明るい笑顔で、成長した皆さんにまた会えることを楽しみにしています。

部活動で県体やコンククールに出場する人たちや社会体育などでも大きな大会に出場する人たちの健闘と活躍を祈っています。

碩田学園が九州一に

総務省が主催するネット利用に関する標語コンクールで碩田学園児童生徒会が応募した「SNS　気づいてあげて　SOS」の作品が九州総合通信局長賞を受賞しました。写真は、６月に熊本市で行われた表彰式の様子です。

この作品は、とかく相手の顔が見えない中で多くの罠（トラップ）や危険（リスク）が潜むSNSの利用で困っている周りの友だちに気付いてあげられるような温かい雰囲気を感じるということで評価されたものです。
が込められています。

さて、九州総合通信局から、小学生対象に、普段見ることのできないＮＴＴのとう道（通信ケーブルが通じている地下トンネル）の見学、熊本市消防局広域防災センターでの防災体験や司令室の見学イベントの案内が届きました。詳細はこちらのURLからご覧ください。九州では１０年に１度しか開催されないそうです。

http://www.soumu.go.jp/soutsu/kyushu/press/190619-1-0.html

ブックフェス

図書委員会が主催する図書館まつりが開催されました。写真は表現の舞台（階段状の教室）を会場に実施した８、９年生による読み聞かせの様子です。